

## 「全国学力・学習状況調査」結果について

4月に6年生を対象に全国学力・学習状況調査が実施され、その調査結果が千曲市報（11月号）で公表されました。本校でも調査結果を分析し、成果と課題を明らかにして、これからの学習指導に役立てていきます。今後さらに学力向上の取り組みを進めるために、家庭との連携は欠かせません。成果と課題を保護者の皆様と共有していかれるよう、本校の全国学力・学習状況調査の結果についてご報告いたします。

### (1) 教科に関する調査結果の概要（平均正答率と考察）

調査内容	学 習 指 導 要 領 の 領 域
国語 A 知識に関する問題	○ 全国・長野県の平均を上回りました。 ①「書くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は 60%を上回っています。②「読むこと」は 50%を上回っていますが課題（※1）があります。
国語 B 活用に関する問題	○ 全国・長野県の平均を上回りました。 ①「話すこと・聞くこと」「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は 70%を上回っています。②「書くこと」はおよそ 50%で、全国・県を上回っています。
算数 A 知識に関する問題	○ 全国・長野県の平均を上回りました。 ①「数と計算」「図形」「量と測定」「数量関係」のすべてにおいて相当数の児童ができています。②一見簡単な計算を安易に解いて間違える傾向が見られました。
算数 B 活用に関する問題	○ 全国・長野県の平均を上回りました。 ①「図形」は相当数の児童ができています。「量と測定」「数量関係」は 60%を上回っています。②「数と計算」は 50%を上回っていますが課題（※2）があります。

### ■ 成果と課題

【全体】国語 A・B、算数 A・B ともに無回答が少なかったです。

#### 【国語】

- ① 5年生で学習する（「採集」の読み、「設ける」の書き）の正答率が低い。
- ② 「券」の読み、「焼く」「停車」などの「書き」は正答率が高い。
- ③ 「俳句の情景を捉え適切なものを選択する問題」は、正答率が低い。  
→俳句の読み取りに課題が残りました。（※1）
- ④ 「ことわざの意味を選択する」「相手の立場や状況を感じ取って、適切なものを選択する」「相手の意図を捉えながら聞き、その説明文を書く」問題は正答率が高い。

## 【算数】

- ①「243—65」「 $0.75+0.9$ 」「単位量当たりの大きさに注目し、二つの数量の関係の求め方を記述する」(※2)の3問は、正答率が全国平均を下回りました。
- ②上記以外は、どの領域においても正答率が高い。
- ③実体験や日常生活を算数として捉え解決する力がついてきている。
- ④2条件が必要であるのに、1つのみ記述する児童が多く、必要な条件を的確に示す指導が今後必要です。

## (2) 生活習慣や学習習慣に関する調査結果の概要

	質 問	「はい」の割合(%)	全国・県との比較
生活習慣	朝食を毎日食べていますか	98.2	全国・県を上回る
	家の人と夕食を食べていますか	90.9	全国・県を上回る
	家の人と学校の出来事について話していますか	45.2	県と同じ、全国をやや下回る
	家の手伝いをしていますか	36.4	全国・県をやや上回る
学習習慣	平日に1時間以上家庭学習していますか	85.5	全国・県を上回る
	自分で計画を立てて勉強していますか	30.9	全国・県を上回る
	学校の授業の予習をしていますか	12.7	県と同じ。全国をやや下回る
	学校の授業の復習をしていますか	23.6	全国・県を上回る

### ■ 成果と課題

- ①「早寝・早起き・朝ごはん」(生活の基本)はしっかりと定着しています。
- ②学校のことについて、子どもと話したりふれあったりするなどの時間をさらにとれようをお願いします。
- ③学習時間については、平日・土日とも良い結果となっていますが、個人差が大きいです。少ない人は少しずつ学習時間を伸ばしていけるようにしましょう。
- ④予習は「どちらかといえば、している」を含めると50.9%。復習は72.7%。必要に応じて、予習・復習をしている実態がうかがえます。

### □今後の対応について

国語、算数ともに、B問題の正答率の高さが目立ちました。本校で進めている「伝え合い、響き合い、学び合い、友だちの名前がたくさん出てくる授業作り」の一つの成果と言えます。基礎基本を大切にしながらも、話し合いやグループ活動を取り入れて「伝え合い、学び合う授業」をさらに推進していきます。今後ご家庭に協力をしていただきながら、家庭学習の指導やノーテレビ・ノーゲームデーなどに取り組んでいきたいと思っております。